

AI 農業技術を有する Heritable Agriculture とカゴメが共同研究を開始 AI と育種技術の融合により、病害抵抗性を備えた野菜品種の開発を加速

カゴメ株式会社（代表取締役社長：奥谷 晴信、本社：愛知県名古屋市、以下「当社」）は、農業分野におけるイノベーションにつながる技術の発掘と、それを活用した当社グループとの連携によるシナジーの発揮や、新事業の創出を加速することを目的として、当社グループの米国法人 GARBiC USA LLC を通じて、SVG Ventures 社（以下「SVG」）と共同で、コーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「SVG Ventures Sunrise Agri Fund」（以下「Sunrise Fund」）を運営しています。

Sunrise Fund は、AI を活用した作物改良技術を開発する米国 Heritable Agriculture Inc.（本社：カリフォルニア州サンカルロス、CEO：Brad Zamft、以下「Heritable」）に昨年出資を行っております。このたび、カゴメと Heritable は、病害抵抗性を有する野菜品種の開発を目的とした共同研究開発を開始しましたので、お知らせします。

（背景）

近年、気候変動や農業環境の変化に伴い、作物生産における病害リスクが世界的に高まっています。持続可能な食料供給を実現するためには、病害に強く、高品質な農産物を安定的に生産できる品種の開発が重要な課題となっています。

一方で、従来の育種では、病害抵抗性に関わる遺伝子の特定や、有望な育種素材の選抜に多くの時間を要していました。

本共同研究では、カゴメが長年にわたり蓄積してきた野菜の遺伝資源と育種ノウハウに、Heritable が有する AI ベースのゲノム解析技術を組み合わせます。これにより、病害抵抗性に関わる遺伝子候補の発見・評価を効率化し、品種開発のさらなる加速を目指します。

（共同研究の概要）

Heritable は、DNA や RNA、表現型データなどの多様な生物学的データを統合的に解析する AI プラットフォームを有しています。同社の技術は、膨大なデータの中から有用形質の発現に関与する遺伝子候補を効率的に特定できることが特長です。

本共同研究では、こうした Heritable の AI 技術と、カゴメが保有する野菜品種資源および研究データを組み合わせ、2026 年より病害抵抗性に関わる遺伝的要因の解明を進めます。これにより、将来の品種開発に活用できる知見の獲得を目指します。

（両社の連携）

本共同研究は、技術面だけでなく、両社が築いてきた信頼関係を基盤としています。過去 1 年間にわたり、Heritable の研究チームはカゴメの研究拠点を訪問し、育種および研究体制への理解を深めてきました。また、カゴメの研究開発メンバーも米国カリフォルニア州の Heritable 本社を訪問し、同社の AI 技術や研究プロセスや技術について知見を共有してきました。

こうした人的交流を通じて、AI による解析と、実際の栽培・育種現場との連携を強化し、グローバルな研究開発体制の構築を進めています。



（今後の展開）

両社は、本共同研究を病害抵抗性品種の開発に向けた重要な取り組みと位置付けています。

また、本取り組みを長期的かつ戦略的なパートナーシップの第一歩と捉え、今後はさらなる品種改良分野での協業も視野に入れています。

（両社コメント）

Heritable Agriculture CEO の Brad Zamft 氏

「病害虫による被害は、現在の農業システムが直面する最も大きな課題の一つです。Heritable の AI 技術とカゴメの優れた育種技術を組み合わせることで、野菜生産における長年の課題解決に貢献できると考えています。本共同研究は、当社技術の価値を最大限に発揮できる重要な取り組みの一つです。」

カゴメ 執行役員 グローバル・アグリ・リサーチ&ビジネスセンター長 上田 宏幸

「カゴメは、『自然を、おいしく、楽しく。』という理念のもと、持続可能な農業の実現に取り組んでいます。病害は世界の農業生産に大きな影響を及ぼす課題であり、その解決には新たな技術革新が不可欠です。Heritable の先進的な AI プラットフォームと当社の育種技術を融合することで、生産者や消費者の皆さまに貢献する革新的なソリューションの創出を目指します。」

■Heritable Agriculture Inc.

Heritable Agriculture Inc. は、「植物をプログラム可能にする」ことを目指す AI 農業テクノロジー企業です。Google X (Moonshot Factory) での研究開発を経て、2024 年に独立企業として設立されました。機械学習、マルチオミクス解析、表現型データを統合した独自の AI プラットフォームにより、あらゆる植物種において育種期間の短縮と開発コストの低減を実現し、農業の持続的な発展に貢献しています。

■カゴメ株式会社

カゴメ株式会社は、トマトをはじめとする野菜の栽培、加工、販売をグローバルに展開する食品企業です。持続可能な農業を事業基盤とし、世界各地での栽培事業や独自の遺伝資源の活用を通じて、高品質で付加価値の高い野菜品種の開発を推進しています。また、水資源の有効活用や環境負荷低減に取り組み、持続可能な食料システムの実現を目指しています。

＜報道機関の皆様向けのお問い合わせ先＞

カゴメ株式会社 経営企画本部 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 堀江、岩元

TEL:03-5623-8503